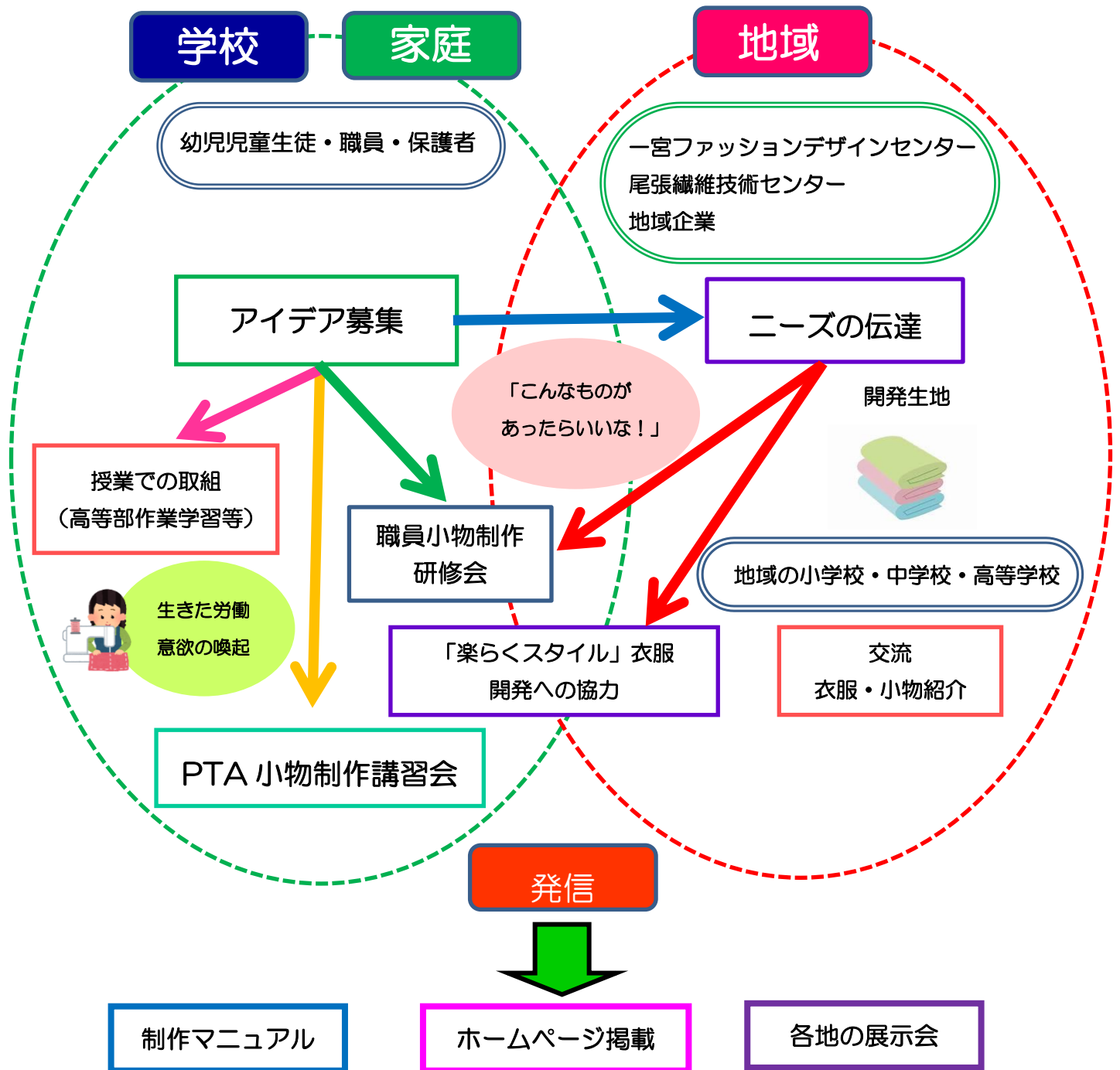


# みんなプロジェクト



愛知県立一宮特別支援学校



## 「みんなプロジェクト」とは?

学校（職員・保護者・子どもたち）を中心に地域の繊維関連機関や企業の協力を得て、みんなが活用できる物をみんなが協力し合って作り上げる取組です。

## 「楽らくスタイル」とは?

障害がある子どもたちにとって、着脱が簡単で着心地が楽、気持ちも楽しくなるような、着やすくおしゃれな衣服や小物の総称として、本校で名付けられました。

# みんなプロジェクトの X

愛知県立一宮特別支援学校

## X<sub>1</sub> 「みんなプロジェクト」って何？

学校（職員、保護者、子どもたち）を中心に地域の繊維関連機関や企業の方々の協力を得て、子どもたちが活用できる衣服や小物をみんなで協力し合って作り上げる取組です。出来上がったグッズには、若葉のロゴマークをつけ、子どもたちが学校や家庭で活用しています。

## X<sub>2</sub> 「楽らくスタイル」って何？

着脱が簡単で、着心地が楽、気持ちも楽しくなるような、着やすくしておしゃれな衣服や小物の総称として、本校で名付けられたものです。

## X<sub>3</sub> 16年目を迎えて

「着やすくってカッコいい服が着たい」という子どもたちの夢を形にし、社会参加への一助にしようと思ったこの取組も16年目を迎えました。「みんなプロジェクト」の若葉は、子どもたちの笑顔のためにたくさんの方々注いでくださった愛情たっぷりの陽ざしを浴びて、随分大きくなりました。

子どもたちがモデルとなったファッションショーで、「障害がある私たちも輝けるのですね」と涙ながらに語ってくれた生徒の言葉は、この16年間、ずっとこのプロジェクトの原動力となっています。



## X<sub>5</sub> ロゴマーク

若葉のロゴマークは、「みんなプロジェクト」が大きく育っていくようにという願いをこめて、高等部の生徒がデザインしたものです。

## X<sub>4</sub> めざすもの

地域の方々との交流や連携の様子を発信することによって、ユニバーサル・ファッションへの理解が広がり、障害のある子どもたちが、おしゃれで着心地のいい服を着て積極的に街に出かけられる、そんな時代が来たらうれしいです！

## X<sub>6</sub> 地域とともに・・・

子どもたちは地域に支えられ、地域で生きています。「みんなプロジェクト」の取組が、地域の方々との心をつなぎ、子どもたちの自立と社会参加への架け橋となることを願っています！

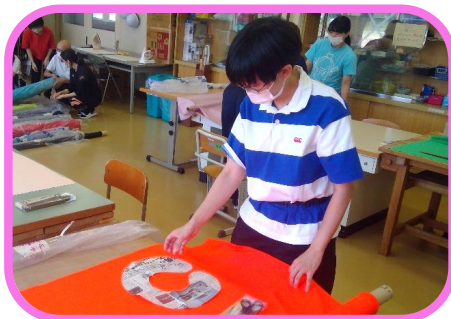
## みんなプロジェクト 職員小物制作研修会



平成21年度から続いている職員向け小物制作研修会の紹介です。地域の繊維企業の協力により、抗菌、吸汗、撥水などの高機能な布を使って、子どもたちのニーズに合った小物を制作しています。今年度の制作研修会では、**19点程**のグッズが出来上がりました。どの作品からも、子どもたちのためにという先生方の熱い思いが伝わってきます。



### 制作風景



### 姿勢保持グッズ

前ずれ防止座布団  
“ずれませんべい布団”



側が位補助クッション



### プーメランクッション



三角クッション



### 便利グッズ

ティッシュカバー  
“排痰安心セット”



腕落ちない  
まもるくん



まもるくん



食べ物のマスコット







令和5年度

# みんなプロジェクトPTA小物制作講習会



体と車椅子などの隙間を埋めて、体の緊張を緩和するアイテムです。

9月6日に「PTA小物制作講習会」が行われました。今年度は本校のキャラクタープリント生地を使用し、体と車椅子の隙間などを埋め、姿勢保持に役立つミニクッション「すきまうめる」を制作しました。  
当日は、参加者とPTA役員さんが、制作方法を話し合ったり、クッションの硬さを調整したりしながら制作し、素敵な作品が完成しました。いろいろな場面で、快適で安心なグッズとして活用していただけたら嬉しいです。



7月26日  
〈試作会〉

講習会に向けて、作り方などをPTA役員さんが相談しながら試作しました。



9月6日  
〈講習会〉

